

# ニセ電話気づかせ隊活動事例発表



**北九州市小倉北区「妙乗寺」**  
 ◆**住職がニセ電話詐欺防止の説法**  
 北九州市小倉北区の「妙乗寺」ではお年寄りを狙ったニセ電話詐欺の被害を防ごうと、住職が檀家のお年寄りたちに被害に遭わない心構えについて説法を行いました。  
 今回の説法は、住職にニセ電話詐欺対策の重要性を理解してもらった上、手口や被害者の心理状況を詳しく説明するなどのやり取りを経て完成しました。  
 説法の状況は平成27年5月18日に「RKB毎日放送」「今日感テレビ」「NHK」「ニュースブリッジ」で大きく取り上げられ、ニセ電話詐欺被害防止に大きく貢献されました。



**上津校区防犯協会**  
 ◆**寸劇で手口を分かりやすく解説**  
 久留米市の上津校区防犯協会では、寸劇による地域住民への啓発活動を行っています。  
 寸劇は、約3年前から始め、これまでに多くの高齢者の方々に披露されています。  
 人気の曲や番組などを取り入れるなど工夫を凝らした台詞や場面設定で笑いを誘い、ニセ電話詐欺の手口をわかりやすく解説しています。  
 楽しく分かりやすい劇から、対策を学ぶ人は多く、今では校区外からも劇を披露してほしいとの依頼もあっています。



**西区民生委員児童委員協議会**  
 ◆**ニセ電話詐欺振り込ません隊の取組内容**  
 西区では「ニセ電話詐欺振り込ません隊」を発足させました。  
 「振り込ません隊」発足当日の様子や、隊員による地域での積極的な防犯指導、啓発チラシの配布など、様々な活動の様子が新聞やテレビ等で取り上げられ、効果的な広報啓発活動となりました。  
 その他にも、西警察署と連携して防犯講話を実施するなど積極的に活動を展開しています。



**第一生命保険株式会社**  
 ◆**サラリーマン川柳を使い、面白おかしく注意喚起**  
 第一生命北九州総合支社及び福岡総合支社では、社員が「ふくおか見守り隊」の名札を装着し気づかせ隊の一員として活動しています。  
 世間にもなじみのある、第一生命のサラリーマン川柳の中から「ニセ電話詐欺」に関わるものを選定しチラシに加工して、面白おかしくニセ電話への注意喚起を呼びかけています。  
 また、「感謝の声」という取組みに寄せられた「ニセ電話詐欺」に関わる情報を、支社大会等職員が多く集まる場で共有化し、一丸となって取組に当たっています。



# ニセ電話 第4号 気づかせ隊通信

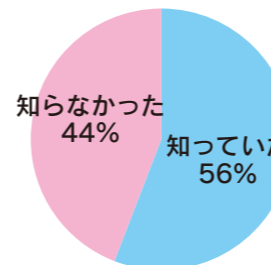
発行編集 福岡県警察本部 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号  
 生活安全総務課 TEL/092(641)4141(内線3025、3044) ホームページ/ http://www.police.pref.fukuoka.jp

## 福岡県のニセ電話詐欺の被害状況

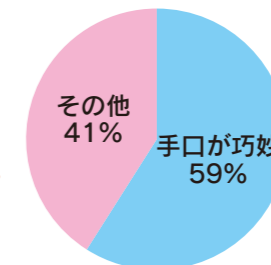
■被害額と被害件数

	H28.8月末	H27.8月末	増減
件数(件)	220件	326件	-33%
被害額(億円)	4.5億	14.0億	-68%

毎日の被害額 約 **273万円**  
 (平成28年8月末)



■手口を知っていましたが被害に遭われた方の半数以上がニセ電話詐欺の手口を知っていたにも関わらず被害に遭っています。  
 ・手口を知っていた、なんとなく知っていた56%  
 ・手口を知らなかった4.4%



■なぜだまされたと思いますか  
 被害に遭われた方の半数以上の方が「手口が巧妙だった」と回答しています。  
 ・手口が巧妙59%  
 ・その他(手口を知らなかった等)41%

気づかせ隊の皆様のご協力により、ニセ電話詐欺の被害件数が約3割減、被害額は約7割減となりました。  
 しかしながら、本年も8月末現在で220件約4億5千万円の被害が発生しており、毎日273万円の被害が出ています。被害に遭われた方へのアンケート結果を見ると、ニセ電話詐欺の手口を知っていてもだまされています。

## 知っていてもだまされるニセ電話詐欺 犯人と話さないことが最も効果的!

65歳以上の高齢被害者の91%が、固定電話にかかってきた被害です。  
 県警察が実施したモニター調査の結果、約9割の方がニセ電話防止機器について「迷惑電話が減った」「安心感を得られた」「機器を紹介したい」と回答しています。  
**ニセ電話防止機器の活用をご検討ください**



- 迷惑電話番号リストの電話番号を自動で着信拒否
- 相手に通話を録音することを事前警告
- 電話に出る前にアナウンスで注意喚起
- 通話内容を自動録音